

2018年11月2日

上場会社名 株式会社 なとり

上場取引所 東

コード番号 2922 URL <http://www.natori.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 名取 三郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長兼経理部長 (氏名) 安宅 茂

TEL 03-5390-8111

四半期報告書提出予定日 2018年11月5日

配当支払開始予定日

2018年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	22,296	1.2	752	15.6	760	23.4	515	33.8
2018年3月期第2四半期	22,026	9.0	650	57.9	616	59.6	385	62.4

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 581百万円 (35.9%) 2018年3月期第2四半期 428百万円 (56.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	40.99	
2018年3月期第2四半期	30.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	38,807	19,749	50.9
2018年3月期	38,914	19,293	49.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 19,749百万円 2018年3月期 19,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		10.00	20.00
2019年3月期		10.00			
2019年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2018年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭
2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当1円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,400	2.0	1,510	16.5	1,500	16.3	1,000	22.4	79.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期2Q	15,032,209 株	2018年3月期	15,032,209 株
2019年3月期2Q	2,449,414 株	2018年3月期	2,449,414 株
2019年3月期2Q	12,582,795 株	2018年3月期2Q	12,582,832 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益の好調が続く一方で、労働力不足、貿易戦争の様相による諸影響、原油高、相次ぐ自然災害などから、先行きに不透明感が広がっております。

当社グループは、2017年3月期の下半期より続く国産するめいかの不漁等に伴う原材料価格高騰の影響を今期も大きく受けております。この様な状況の中、積極的な新製品の導入及び市場定着や、高付加価値製品の拡販による製品構成の改善、一部製品の規格変更、業務の無駄取りなどあるべきコストを追及するコストコントロール等の諸施策を講じました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高222億96百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益7億52百万円（同15.6%増）、経常利益7億60百万円（同23.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億15百万円（同33.8%増）となりました。

		前第2四半期		当第2四半期		差引増減額・率	
		自 2017年4月1日 至 2017年9月30日		自 2018年4月1日 至 2018年9月30日			
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
連 結	売 上 高	22,026	100.0	22,296	100.0	269	1.2
	売 上 総 利 益	6,192	28.1	6,222	27.9	29	0.5
	販 管 費	5,541	25.1	5,469	24.5	△71	△1.3
	営 業 利 益	650	3.0	752	3.4	101	15.6
	経 常 利 益	616	2.8	760	3.4	144	23.4
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	385	1.8	515	2.3	130	33.8

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

区 分		前第2四半期		当第2四半期		差引増減額・率	
		自 2017年4月1日 至 2017年9月30日		自 2018年4月1日 至 2018年9月30日			
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
食 品 製 造 販 売 事 業	水 産 加 工 製 品	9,490	43.1	9,190	41.2	△300	△3.2
	畜 肉 加 工 製 品	4,005	18.2	4,130	18.5	124	3.1
	酪 農 加 工 製 品	3,983	18.1	3,985	17.9	1	0.0
	農 産 加 工 製 品	794	3.6	948	4.3	154	19.4
	素 材 菓 子 製 品	1,126	5.1	1,333	6.0	206	18.3
	チ ル ド 製 品	390	1.8	558	2.5	168	43.0
	そ の 他 製 品	2,081	9.4	1,994	8.9	△87	△4.2
	計	21,874	99.3	22,141	99.3	267	1.2
不動産賃貸事業計		152	0.7	154	0.7	2	1.5
売上高合計		22,026	100.0	22,296	100.0	269	1.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、「荃わかめ」や「おつまみ昆布」などが売上を伸ばしましたが、いか製品の売上が減少したことにより、水産加工製品全体としては減収となりました。畜肉加工製品は、「THEおつまみBEEF 厚切ビーフジャーキー」などのジャーキー製品が引き続き好調に推移したこと、18本入りの「ペンシルカルパス」などのドライソーセージ製品も売上に貢献したことで増収となりました。酪農加工製品は、プロセスチーズを100%使用した新食感のチーズ「ふんわりしっとり濃厚チーズ」など新製品の市場導入を進めましたが、酪農加工製品全体としては前年並みにとどまりました。農産加工製品は、健康志向の高まりにより、食塩無添加のナッツ製品が売上を伸ばし、増収となりました。素材菓子製品は、記録的な猛暑の影響で、ほし梅などの梅製品の売上が好調に推移し、増収となりました。チルド製品は、「まるやかチータラ®」シリーズや、一部大手チェーン向けのフードパック製品が売上を伸ばしたことで、増収となりました。その他製品は、「磯貝 だし醤油焼き」などのレトルト製品が売上を伸ばしましたが、その他製品全体としては減収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は221億41百万円（同1.2%増）、営業利益は6億50百万円（同17.6%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は1億54百万円（同1.5%増）、営業利益は1億1百万円（同4.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、建物及び構築物、現金及び預金が減少したこと等により、388億7百万円（前連結会計年度末比1億6百万円減）となりました。

負債は、長期借入金、未払金の減少等により、190億57百万円（同5億62百万円減）となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により197億49百万円（同4億55百万円増）となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比1.3ポイント上昇の50.9%となっております。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、34億54百万円（前連結会計年度末比1億89百万円減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億92百万円の収入（前年同四半期は26億82百万円の収入）となりました。主に、税金等調整前四半期純利益が7億76百万円、減価償却費が7億44百万円あった一方で、たな卸資産が5億12百万円増加したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、81百万円の支出（前年同四半期は20億49百万円の支出）となりました。主に、保険積立金の積立による支出が86百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億円の支出（前年同四半期は3億23百万円の支出）となりました。主に、ファイナンス・リース債務の返済による支出が4億12百万円あったこと等によるものです。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期
自己資本比率 (%)	56.7	49.4	50.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.6	65.6	61.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	363.0	320.9	1,254.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	142.9	254.6	52.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

※「－」表示は、値がマイナスであることを表しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2018年5月9日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,937,275	3,747,630
受取手形及び売掛金	8,009,506	7,948,342
商品及び製品	1,071,509	885,976
仕掛品	653,852	846,281
原材料及び貯蔵品	3,273,138	3,778,417
その他	231,008	164,412
流動資産合計	17,176,290	17,371,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,401,831	10,168,525
土地	5,690,670	5,690,670
その他(純額)	3,539,842	3,396,367
有形固定資産合計	19,632,344	19,255,564
無形固定資産	200,886	205,054
投資その他の資産	1,904,501	1,975,955
固定資産合計	21,737,732	21,436,574
資産合計	38,914,023	38,807,635

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,710,585	5,736,190
短期借入金	1,830,000	1,830,000
1年内返済予定の長期借入金	524,120	524,120
未払法人税等	164,064	221,401
賞与引当金	323,716	503,588
役員賞与引当金	17,000	8,500
その他	3,523,870	3,123,274
流動負債合計	12,093,357	11,947,075
固定負債		
長期借入金	3,590,920	3,328,860
役員退職慰労引当金	705,704	701,204
退職給付に係る負債	803,345	793,867
資産除去債務	5,825	5,825
その他	2,421,089	2,281,137
固定負債合計	7,526,884	7,110,895
負債合計	19,620,242	19,057,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	16,628,675	17,018,667
自己株式	△2,095,996	△2,095,996
株主資本合計	18,798,727	19,188,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411,575	479,838
為替換算調整勘定	90,372	82,815
退職給付に係る調整累計額	△6,894	△1,709
その他の包括利益累計額合計	495,053	560,944
純資産合計	19,293,780	19,749,664
負債純資産合計	38,914,023	38,807,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	22,026,966	22,296,828
売上原価	15,834,802	16,074,722
売上総利益	6,192,163	6,222,105
販売費及び一般管理費	5,541,501	5,469,977
営業利益	650,661	752,127
営業外収益		
受取配当金	12,167	13,740
受取賃貸料	13,741	13,610
その他	24,843	24,207
営業外収益合計	50,752	51,559
営業外費用		
支払利息	10,511	13,140
賃貸費用	15,546	14,893
持分法による投資損失	58,680	14,117
その他	50	728
営業外費用合計	84,788	42,880
経常利益	616,626	760,806
特別利益		
投資有価証券売却益	-	57,734
特別利益合計	-	57,734
特別損失		
固定資産除却損	236	0
災害による損失	-	42,151
特別損失合計	236	42,151
税金等調整前四半期純利益	616,389	776,389
法人税等	230,759	260,569
四半期純利益	385,630	515,820
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,630	515,820

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	385,630	515,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,635	68,263
退職給付に係る調整額	10,277	5,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,493	△7,556
その他の包括利益合計	42,419	65,891
四半期包括利益	428,049	581,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	428,049	581,711
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	616,389	776,389
減価償却費	614,993	744,534
貸倒引当金の増減額(△は減少)	32	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	197,435	179,871
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,500	△8,500
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19,125	△4,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16,499	△2,006
受取利息及び受取配当金	△12,186	△13,758
支払利息	10,511	13,140
持分法による投資損益(△は益)	58,680	14,117
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△57,734
固定資産除却損	236	0
災害損失	-	42,151
売上債権の増減額(△は増加)	△27,255	61,163
たな卸資産の増減額(△は増加)	△94,990	△512,174
仕入債務の増減額(△は減少)	1,324,706	79,031
未払消費税等の増減額(△は減少)	504,176	△126,494
その他	△98,518	△386,157
小計	3,113,335	799,075
利息及び配当金の受取額	12,186	13,758
利息の支払額	△10,535	△13,167
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△432,414	△107,319
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,682,572	692,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,011,388	△53,661
投資有価証券の取得による支出	△14,662	△14,963
投資有価証券の売却による収入	-	114,528
保険積立金の積立による支出	-	△86,550
その他	△23,676	△41,102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,049,726	△81,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△25,000	-
長期借入れによる収入	340,000	-
長期借入金の返済による支出	△235,700	△262,060
自己株式の取得による支出	△118	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△289,510	△412,601
配当金の支払額	△113,349	△125,581
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,679	△800,242
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	309,166	△189,644
現金及び現金同等物の期首残高	3,313,873	3,644,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,623,040	3,454,579

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。